

SHIRO SHOP RELEASE

OSAKA TAKASHIMAYA SHOP RENEWAL

2026年8月26日(水)

リニューアルオープン

2026年8月26日(水)、「SHIRO 大阪タカシマヤ店」が
増床リニューアルオープン。

東吉野の森が紡ぐ年輪の記憶、森の息吹が宿る空間へ



「SHIRO 大阪タカシマヤ店」は、2026年8月26日(水)同フロアにてリニューアルオープンいたします。

2023年のオープンから3年半が経ち、大阪エリアで最も高いリピーター率と来店頻度を誇り、SHIRO Membership Program 会員のお客様で毎日賑わう地元密着の店舗に成長いたしました。「世の中をしあわせにする」というSHIROが大切にしている想いのもと、お客様にゆったりと製品をお選びいただけるよう、店舗面積を約1.7倍(9.9坪から17.4坪)へと増床いたします。今回は既存店舗からの拡張であり、今あるお店を活かし、経年変化とともに育てていくお店として改装をおこなうため、休業せずに増床した区画から順次オープンしていきます。

<改装スケジュール>

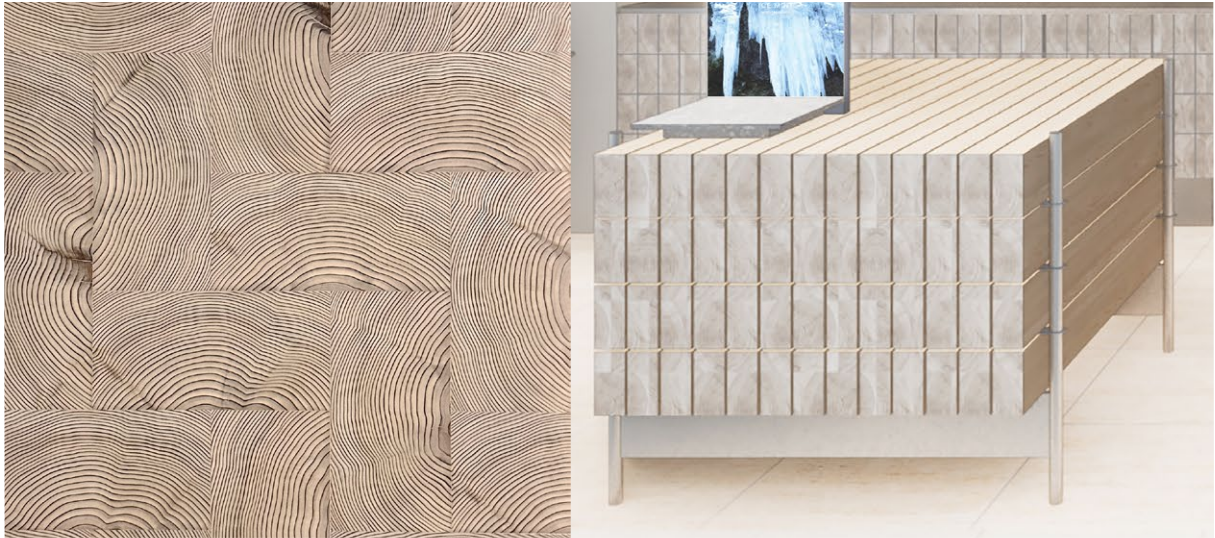
改装工事に際して、お店は休業せずに訪れていただく皆様を通常通りお迎えできるように準備して参ります。

8/7(金)まで	8/8(土)-25(火)まで	8/26(水)
現ショップ区画にて通常営業	新たな増床部分にて半面で営業	全面リニューアルOPEN

お店づくりを通して伝えたい、SHIROのメッセージ

SHIROは、自然素材の副産物などを使用したものづくりや、すぐにゴミになってしまう製品の外箱の廃止、森を蘇生する過程で生まれる間伐材を什器に使用するなど、ブランドのすべての活動を通して本質的に循環していくものづくりに取り組んでいます。廃棄物を出さずに循環させることは、唯一無二の植物の力をつくり出す土地の文化や地域風土への敬意でもあります。このお店のリニューアルに際しても、改めてこのエリアを知るフィールドワークを行いました。新たな素材に想いを馳せ、古くから建築材として愛用されてきた杉やヒノキと向き合うため、店舗がある難波から70kmほど離れた、奈良県の南東部に位置する東吉野村を訪れました。

SHIRO



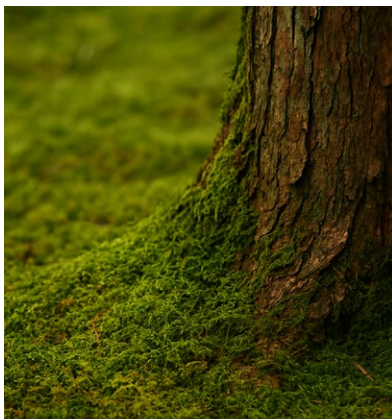
*1 | 丸太を繊維方向に対して直角に切り出した木口（こぐち）面を表面にした木製ブロック

森の「美しさ」を守るため、新たな価値が生み出す森の持続性

日本の素材を探して訪れた、奈良県・東吉野村でのフィールドワークをきっかけに出会ったのが、無垢の吉野杉でつくる木製ブロック「エンドグレインフローリング」*1。この地に居を構えて暮らすフィーリックス・コンラン氏が手掛けたもので、1枚1枚に成長の記録である年輪があらわれている床材です。1本の原木から製材される自然物のため、加工の際に出てくる欠けやフローリングとして扱いにくい節のあるものなどが行き場をなくし、倉庫に眠っていました。私たちは、木が重ねてきた時間がつくり出す美しい断面素材を、床材としてではなく平台などの側面に活用し、素材が持つ強度と耐久性を活かした表情豊かな什器にしつらえました。並べるだけで、モアレのような模様が浮かび上がり、温かみのある表情の什器は他では真似できない唯一無二の空間をつくり出します。

東吉野村の森は、約500年にわたり受け継がれてきた密植（みっしょく）と多間伐の伝統により育まれた日本を代表する人工林です。年輪が緻密でまっすぐ伸びる杉や、色艶や香りが良い杉やヒノキの美しい木々が並ぶ景観は、世界に誇る林業の聖地として知られています。しかし現在、「過疎・高齢化による担い手不足」「急峻な地形や手間がかかる林業技術ゆえの生産コストの高さ」「木材価格の低迷」など森の問題に直面しています。現代の木材資源が枯渇の危機に瀕する中、日本の老齢林は希少かつ重要な代替資源となります。日本人が見過ごしがちな国産の杉やヒノキの価値に気づき、それらを現代的なデザインによって再編集することで、農村景観を再生し、森林の長期的な健全性を確保する循環型生態系を活性化させたい。そんなコンラン氏の「森の未来を守るものづくり」に対する熱い想いにSHIROが共鳴し、そのバトンを空間へとつなぎました。

その地域の林業産業が抱えている問題やこれからのこと、そこに生きる人の想いが、SHIROのお店づくりを通じて新しい誰かに伝わり、その循環が自然に還されていくような、未来への小さな一歩につながることを願っています。吉野の森にいるかのような爽やかなやさしい香りで満たされる新たな「SHIRO 大阪タカシマヤ店」で皆様のお越しをお待ちしております。店内の美しい木肌のグラデーションをご覧ください、吉野の森を感じてください。





「SHIRO 大阪タカシマヤ店」

所在地：大阪市中央区難波5丁目1番5号 高島屋 大阪店 1階化粧品売場

電話番号：0120-275-606 (SHIROカスタマーサポート／フリーダイヤル)

営業時間：10:00 - 20:00

取扱製品：スキンケア・メイクアップ・フレグランス

フロアマップ、営業日などの詳細は、大阪タカシマヤのオフィシャルホームページをご確認ください。

<https://www.takashimaya.co.jp/osaka/>

PARTNER

SHOP RENEWAL / OSAKA TAKASHIMAYA

設計を担当したDRAWERSの小倉 寛之さんは、空間デザインにおいて美しさや利便性を追求すると同時に“つくる責任”を意識し、未来を考えたプロダクトデザインやクリエイションを行っています。「SHIRO 大阪タカシマヤ店」以外にも「SHIRO 伊勢丹新宿店」などの店舗や、2024年4月にオープンした北海道長沼町の一棟貸し宿泊施設「MAISON SHIRO」、そしてSHIROの東京オフィスも設計を担当しています。



小倉 寛之

兵庫県小野市出身。京都造形芸術大学(現 / 京都芸術大学)芸術学部環境デザイン学科卒。

cafe co.勤務ののち、2011年インテリアデザイン事務所DRAWERSを設立。循環し、未来につながる創作活動に取り組む。2020年より、クライアントワーク以外の活動をスタート。そして、インテリアデザインを通して、廃材に新たな価値を生み出すプロダクトブランド「wa/ter」の運営も行う。

DRAWERS <https://drawers-design.com/>

wa/ter <https://water-sup.com/>

SPECIAL THANKS



Felix Conran | フィーリックス・コンラン

プロダクト、家具、建築など幅広い分野で活動するデザイナー。彼のデザイン哲学「素朴、シンプル、使いやすさ、そして心地良さ」は、祖父であるサー・テレンス・コンランのレガシーの基盤の上に築かれています。2024年に奈良県東吉野村へ拠点を移し、建築・プロダクトデザインスタジオ「Ha Partners」を設立。優れたデザインは“地方の風景を再生する力を持つ”、そして“日本の素材には世界で通用する価値がある”ことを信じ、地元の職人たちと共にものづくりを行っている。

Felix Conran <https://felixconran.com/>

Japanese Materials <https://japanesematerials.com/>

Metal Works | Atelier Tuareg | アトリエトアレグ

<https://tuareg.jp/>

Lumber | 豊永林業株式会社

<https://houeiforestry.com/>

SHIRO

SHIROについて

「自分たちが毎日使いたいものをつくる」というシンプルな想いからスタートしたコスメティックブランド。

自社内に開発から販売まですべての機能を持ち、創業当初からエシカルな信念に基づくものづくりを続けている。

厳しい自然が育んだ素材を国内外から見つけ出し、そのちからを最大限に引き出すスキンケア、メイクアップ、フレグランスアイテムを提案。

日本全国に直営店舗を展開するほか、ロンドンや台湾、韓国、香港に実店舗を構え、米国では自社EC、中国では越境ECでの販売を行う。

製品に使う素材同様、厳選した食材を届ける食のセレクト[SHIRO LIFE]、素材のおいしさを料理で伝えるカフェ[SHIRO CAFE]、SHIRO が提案する美しさを最大限体感できるサロン[SHIRO BEAUTY]などの業態も展開。

2021年6月から、SHIROの創業地である北海道砂川市にて、工場の移転新設と市全体の活性化を目指すまちづくり

「みんなのすながわプロジェクト」を推進。2023年4月に新工場と付帯施設を含む「みんなの工場」をオープン。

2024年4月、従来とは異なる、森林環境に配慮した“森の都合に合わせた設計建築”を進め、一棟貸しの宿泊施設「MAISON SHIRO(メゾンシロ)」を北海道長沼町にオープン。ブランド誕生から15周年を迎えた2024年には、ものづくりとお店づくりの2つにおいて、すべての資源の価値を見つめ直す「SHIRO 15年目の宣言」を表明し、地球の未来のために廃棄物ゼロを目指すことに取り組む。

また、「SHIRO リユースプロジェクト」が始動。社会の新しい標準を創出するため、使用済みガラス容器と衣類を回収する。

2025年11月、「みんなの工場」の敷地内に森の恵みと香りを味わうイノベーティブレストラン「MORISHIRO」をオープン。

2026年3月、ブランド初の展覧会「PAY FORWARD —すこし世界をよくするために」をみんなの工場で開催。2027年1月、宿泊施設「みんなのホテル」と、サービス付き高齢者向け住宅「みんなのおうち」で構成される「PARK SHIRO」をオープン予定。

会社概要

企業名	株式会社シロ
所在地	〒107-0061 東京都港区北青山 3-6-7 青山パラシオタワー 8F
設立	1989 年 10 月 23 日
代表取締役	福永 敬弘（ふくなが たかひろ）
事業内容	自社ブランド「SHIRO」の企画、開発、製造、販売、 店舗運営（「SHIRO / 化粧品、雑貨」「SHIRO LIFE / 食物販」「SHIRO CAFE / 飲食」「SHIRO BEAUTY / サロン」）、SHIRO オフィシャルサイト / オンラインストアの運営、通販事業運営、 直営ホテルの運営（「MAISON SHIRO」「PARK SHIRO」）、 レストランの運営（「MORISHIRO」）、北欧インテリア雑貨の輸入、販売代理（「biotope」）
URL	https://shiro-shiro.jp

お問い合わせ先

シロ カスタマーサポート

E-mail | info@shiro-shiro.jp

SHIRO